

# YACかわら版 716

コペルニクスブラウザiv

ヘト・ザント近くの運河  
©GooglestreetView

ここ数号のYACかわら版はオランダのヘト・ザント周辺のチューリップ畑をフィールドにして、コペルニクスブラウザを紹介しています。

①～⑤はセンチネル2 A衛星が今月1日に観測しました。前号で分光・色合成という文脈で、ファルスカラー画像を紹介しました。センチネル2の13のバンドデータのB3/B4/B08を色合成したフォルスカラーでは、水面が黒くみえます。

ヘト・ザントの西を北北東から南南西に黒くのびる直線は何かなと思っていましたが、確認するとノールトホラント運河でした。運河を追ってみました。④

オランダの首都アムステルダムと北ホラント半島北端のデン・ヘルダーとを結ぶ全長約75kmの運河です。

デン・ヘルダー 国立ドールス・ライケルス救助艇博物館などがある海事に所縁のある町です。

1819年に運河の建設が計画され1824年に完成しました。

日本の歴史でいえば、伊能忠敬の大日本沿海輿地全図が完成したのが1821年です。

勝海舟がうまれたのが1823年です。

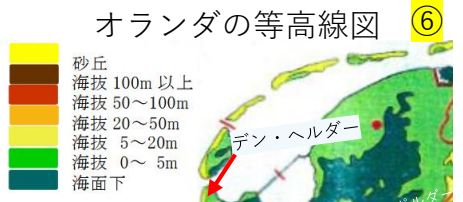
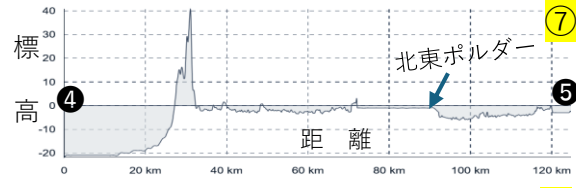
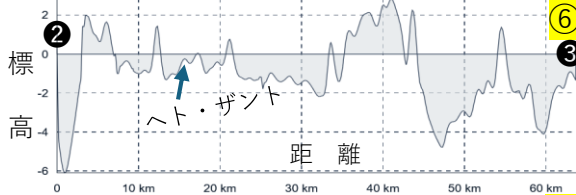
この運河には水位調整のために3ヶ所の水門（閘門＝こうもん）が設けられています。パナマ運河は延長82kmで水門は6ヶ所です。改めてアムステルダム北方の標高が気になります。

コペルニクスブラウザでは、位置情報と固有の標高データを組み合わせて、任意の地点間の標高断面図を作成できます。

線を引く アイコンを使用すると簡単に標高横断面図を作成できます。断面図をドラッグすると始点からの距離と標高を表示します。



- ① タップ
- ② 始点をタップ
- ③ タップ
- ④ 標高断面図が表示される



ヘト・ザント周辺も水面下ですし、北東ポルダーもかなりの部分が水面下です。

オランダ各地の標高を探ってみませんか。オランダは水面下の土地が国土の四分の一あるといわれています。コペルニクスブラウザは観測データの標高（線状に設定）を表示することもできます。

次号では運河航行の船舶を手がかりに洋上を探ります。

©流域管理研究所  
[https://www.suiko.jp/rkk/pdf/6\\_6.pdf](https://www.suiko.jp/rkk/pdf/6_6.pdf)